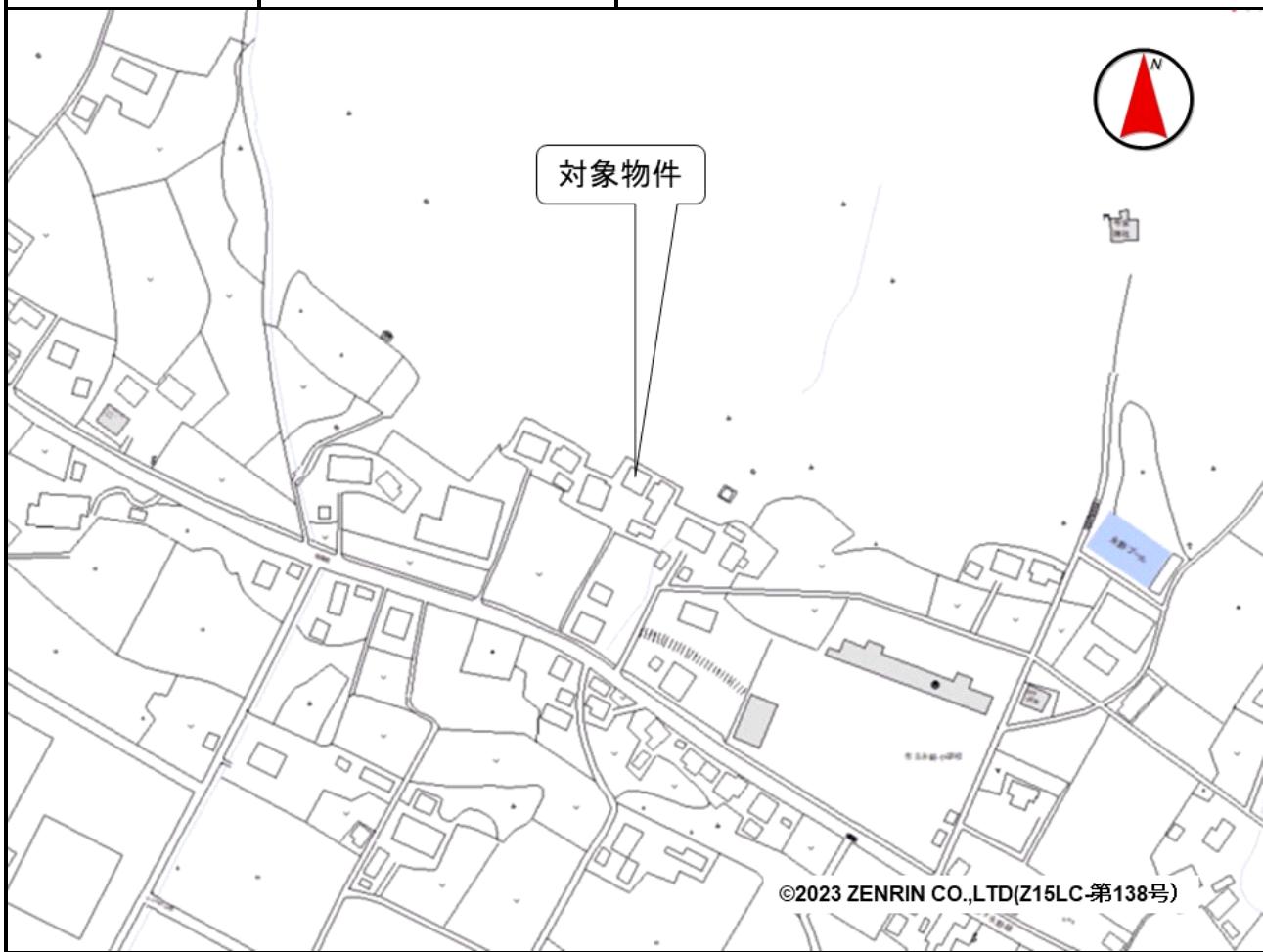


|          |   |        |          |
|----------|---|--------|----------|
| 売却区分番号   | 1965-1  |        |          |
| 見積価額     | ¥2,110,000  | 公売保証金  | ¥300,000 |
| 財産の表示    | 1 所在 栃木県鹿沼市上永野字岡<br>地番 302番1<br>地目 宅地<br>地積 2,336.76 平方メートル<br><br>2 所在 栃木県鹿沼市上永野字岡 302番地<br>家屋番号 302番<br>種類 居宅<br>構造 鉄骨造陸屋根3階建<br>床面積 1階 112.66 平方メートル<br>2階 87.42 平方メートル<br>3階 68.95 平方メートル   |        |          |
|          | 以上登記簿による表示  |        |          |
| 間取り      | 11DK  | 駐車場の有無 | —        |
| 公法上の規制   | 都市計画区域外<br>宅地造成等工事規制区域<br>鹿沼市景観計画区域 栗野地域<br>土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊及び土石流）<br>土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊及び土石流）  |        |          |
| 接道状況     | 南西側 幅員約10.7メートル 舗装県道 等高接面   |        |          |
| 地盤・地勢    | 南西方下り緩傾斜<br>北東端に尾根の一部及び斜面があります。   |        |          |
| 使用状況等    | 対象物件1<br>1 対象物件2の敷地として利用されています。<br>2 物件所有者が所有する件外未登記建物（工場）があり、物件所有者が鉄工所として使用しています。<br>公売により、件外未登記建物のために法定地上権が成立します。<br>3 物件所有者又は親族が所有する件外未登記建物（附属家、倉庫及び工場・納屋）があり、物件所有者が鉄工所として使用しています。<br>公売により、件外未登記建物のために法定地上権が一部成立します。<br>4 北東部に湧水があり、南東端部で接する沢に放流されています。<br><br>対象物件2<br>1 昭和57年頃建築。<br>屋根や壁面に雨漏りの跡が認められます。<br>天井や壁面が一部破損しています。<br>荷物専用昇降機が設置されています。<br>2 物件所有者が居住しています。 |        |          |
| 管理状況等    | —   |        |          |
| 一括換価について | 対象物件は、国税徴収法第89条第3項の規定に基づき一括換価の方法により公売を行います。   |        |          |

|        |  |       |          |
|--------|--|-------|----------|
| 売却区分番号 | 1965-1   |       |          |
| 見積価額   | ¥2,110,000   | 公売保証金 | ¥300,000 |
|        | <p>なお、見積価額の内訳は以下のとおりです。</p> <p>対象物件1（土地） 1,340,000円</p> <p>対象物件2（建物） 770,000円</p>  |       |          |
| 特記事項   | <p>対象物件2</p> <p>建築基準法上の検査済証の発行がされていない可能性があります。</p>   |       |          |
| 住居表示等  | 栃木県鹿沼市上永野302番地   |       |          |
| 最寄駅等   | 東武鉄道 日光線 横山駅 南西方約13.4キロメートル  |       |          |
| その他事項  | 公売財産の売却決定は、最高価申込者に係る入札価額をもって行います。  |       |          |
| 留意事項   | <p>公売は現況有姿により行うものであるため、次の一般的な事項を十分ご理解の上、公売へご参加ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 公売財産の面積等は公簿上によるものです。あらかじめその現況及び関係公簿等を確認してください。</li> <li>2 公売財産の種類又は品質に関する不適合があっても、執行機関（国）は、担保責任等を負いません。</li> <li>3 執行機関（国）は、公売財産の引渡しの義務を負わないため、使用者又は占有者に対して明渡しを求める場合や不動産内にある動産の処理などはすべて買受人の責任において行うことになります。</li> <li>4 土地の境界については隣接地所有者と、接面道路（私道）の利用については道路所有者とそれぞれ協議してください。</li> <li>5 土壌汚染やアスベストなどに関する専門的な調査は行っておりません。</li> </ol> |       |          |

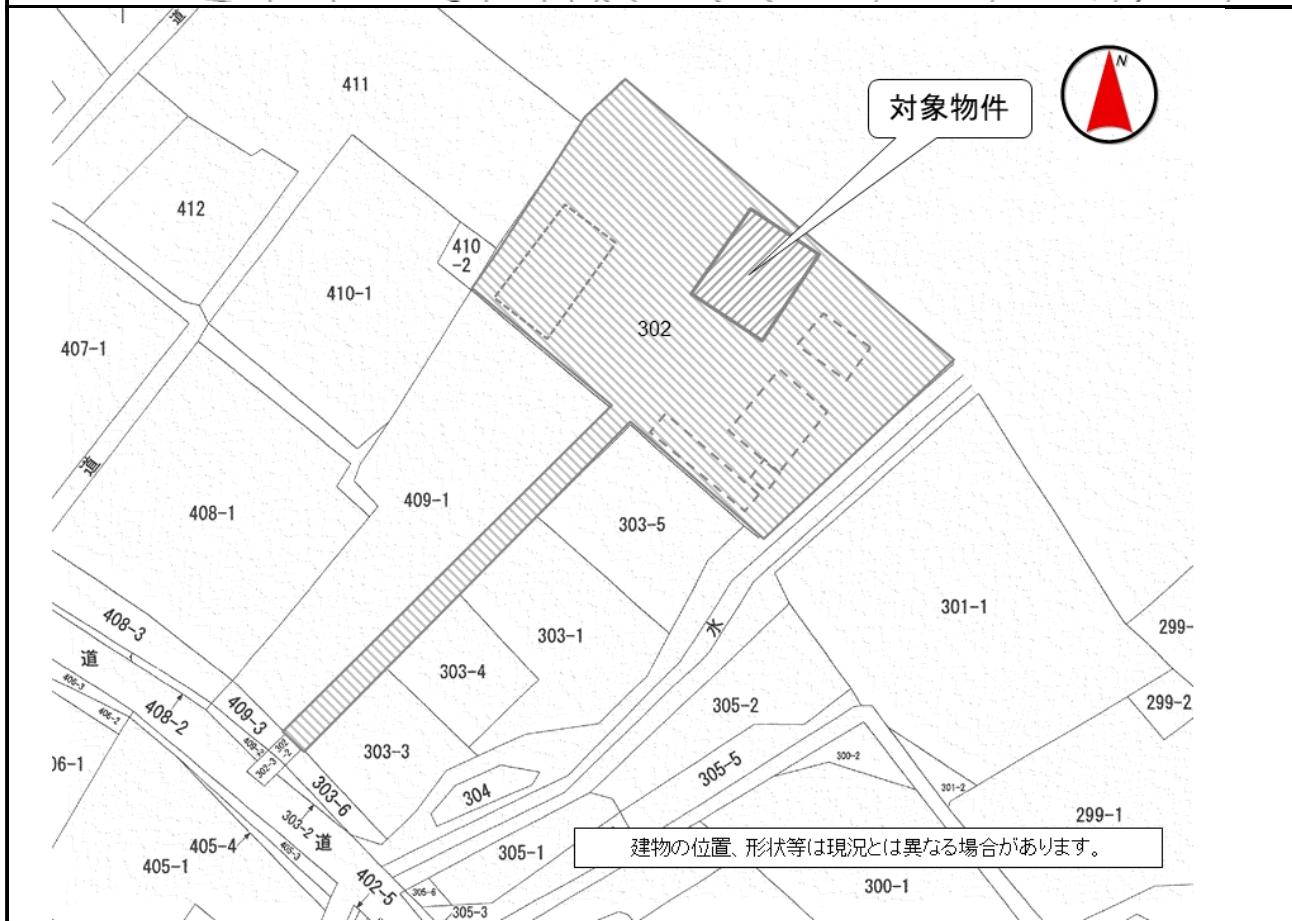
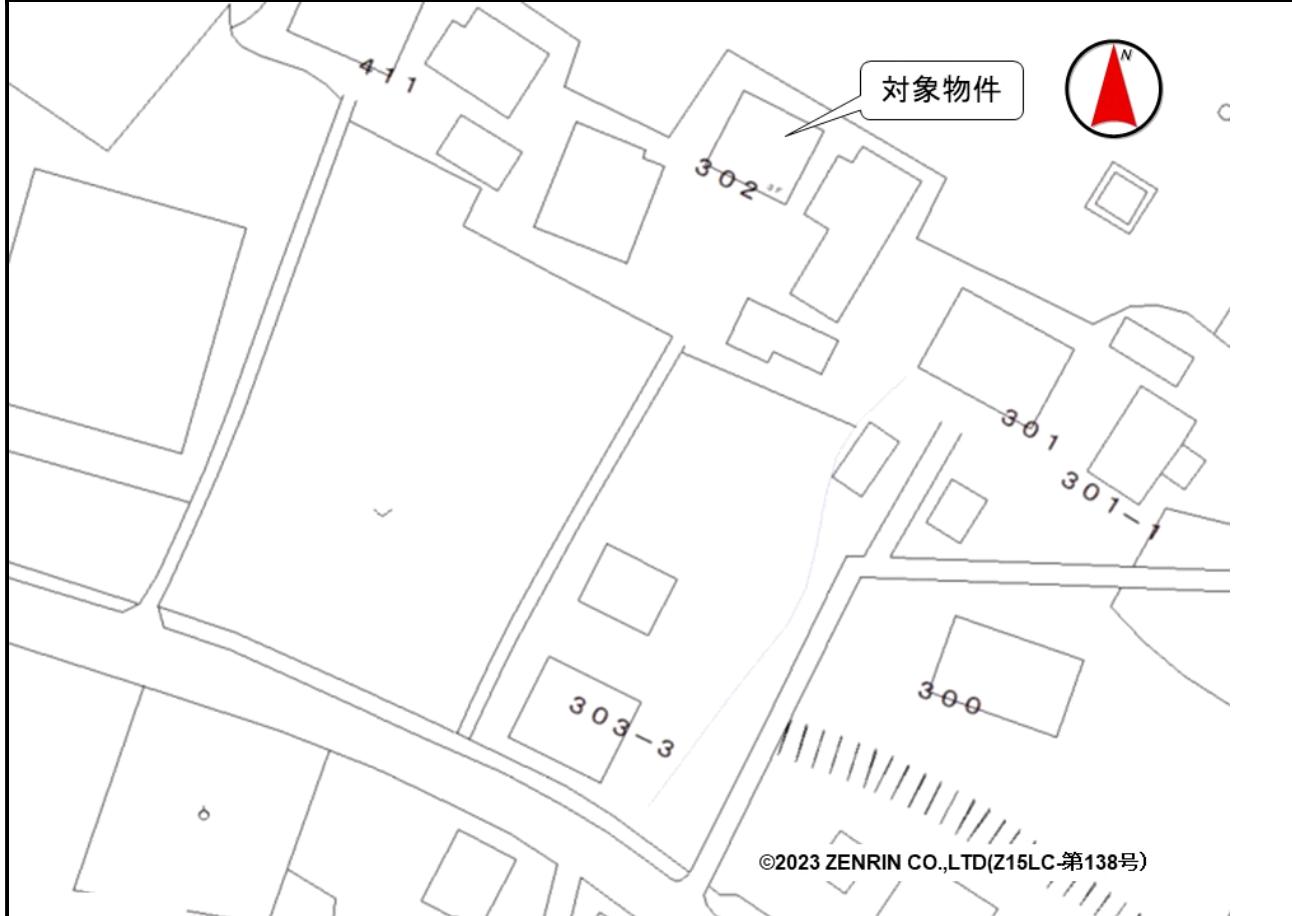
壳却区分番号

1965-1



売却区分番号

1965-1

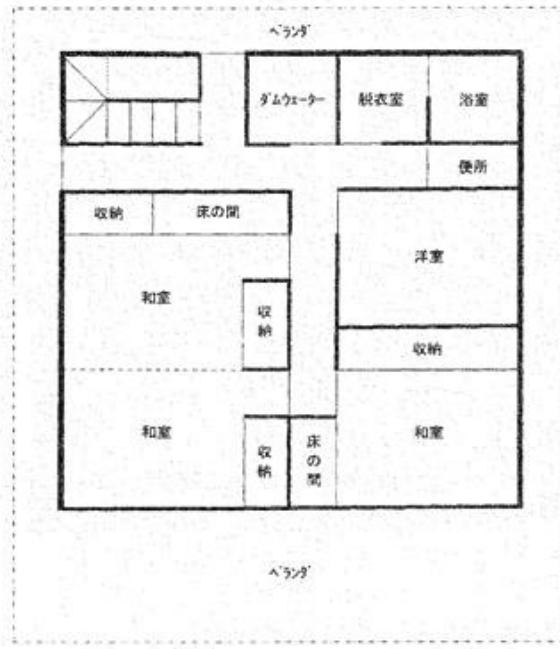
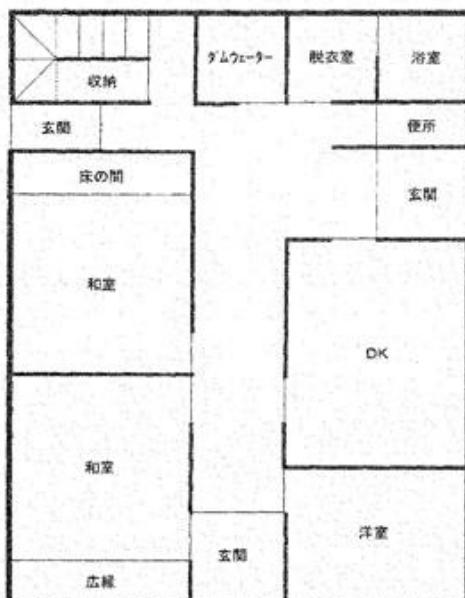


壳却区分番号

1965-1



## 建物間取図



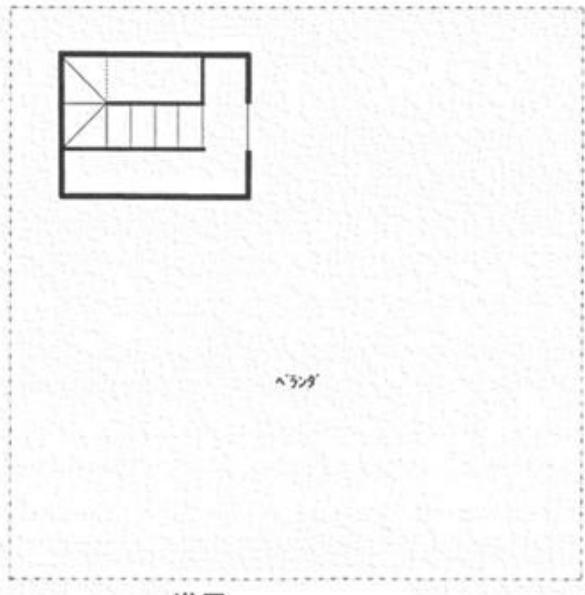
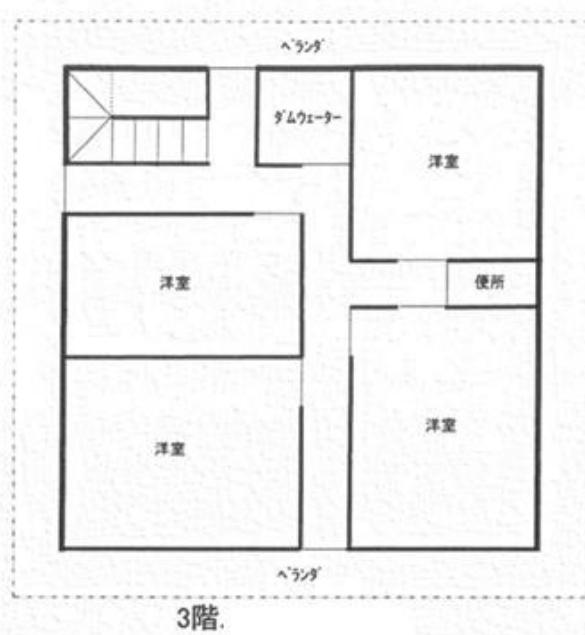
2階

間取りの概略を示すものであり、現況と異なる場合があります。

## 壳却区分番号

1 9 6 5 - 1

## 建物間取図



間取りの概略を示すものであり、現況と異なる場合があります。